

垂直加圧充填法

1 特徴

ガッタパーチャポイントを加熱軟化し、プラグーによる垂直方向への加圧を繰り返す充填法、側枝を含めた根尖部1/3の緊密な封鎖が可能となる。

2 術式

- ① 前準備：器材・材料の準備，ラバーダム防湿，患歯の消毒，仮封除去，根管内の確認，根管洗浄，根管乾燥
- ② マスターポイント（メインポイント）の選択と試適
- ③ シーラーの練和後，根管内へ塗布
- ④ マスターポイントの挿入
- ⑤ マスターポイントの切断
- ⑥ プラガーによる圧接
- ⑦ 加熱器具を根管内に挿入しガッタパーチャポイントを加熱軟化，プラグーによる圧接を根尖部1/3に達するまで繰り返す
- ⑧ 根管口までの空洞部を加熱軟化したガッタパーチャポイントで充填
- ⑨ 髄室の清掃
- ⑩ 仮封
- ⑪ エックス線写真撮影

積層充填法（分割ポイント法）

数ミリの長さに切断したガッタパーチャポイントを加熱や溶媒を用いて軟化させ、まず根尖部を充填し、徐々に根管口部へ積層させて充填する方法。

逆ポイント法

根末完成歯などの根尖孔が広く開口している症例に対して、ガッタパーチャポイントの太いほう（通常、根管充填用ピンセットで把持する部分）を根尖方向に向けて充填する方法。

◆ 注意 ◆
第13章で説明する逆根管充填法とは、まったくの別物である！！

ロールポイント法

根管が太く、既製のガッタパーチャポイントでは適合しない場合、数本のガッタパーチャポイントを加熱してひねりなが

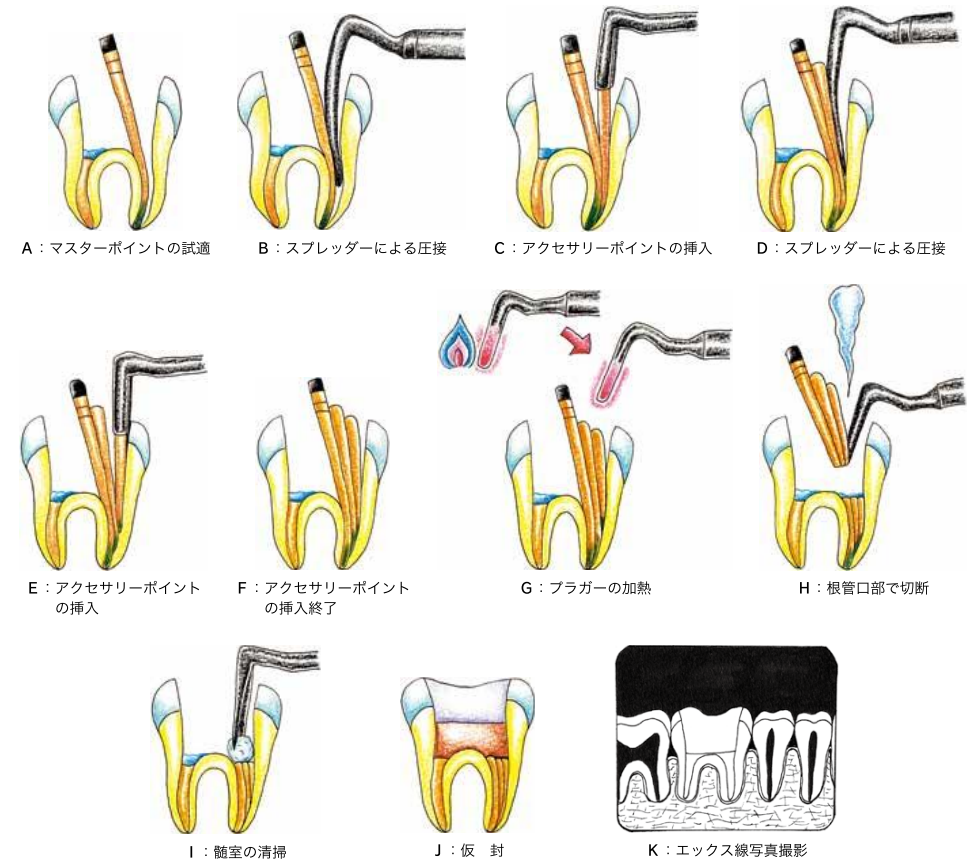


図 8-12 側方加圧充填法のフローチャート

- 先端部へ塗布
- ⑧ スプレッターによる圧接とアクセサリーポイントの挿入を繰り返す
- ⑨ 加熱プラグーを用いて根管口部で切断
- ⑩ プラガーで切断面を根尖方向に軽く圧接
- ⑪ 髄室の清掃
- ⑫ 仮封
- ⑬ エックス線写真撮影



図 8-13 スプレッターによる圧接